

田 富 小 だ よ り

まずは、規則正しい生活リズムを

5月25日に始業式が行われました。およそ2か月遅れでの新学年のスタートとなりました。子ども達が登校し、シーンとしていた学校が明るい雰囲気になりました。学校の主役は子ども達であることをあらためて実感しました。一日も早く、これまでの日常がもどることを願ってやみません。

学習の遅れも心配ですが、それ以上に3か月に及ぶ自粛生活の心と体への影響を心配しています。まずは、夜早く寝て朝早く起き、朝食をしっかりと、顔を洗ったり歯を磨いたりするなど、規則正しい生活リズムを取り戻すことが大切だと考えます。また、検温など朝の健康チェックを必ず行ってください。子ども達の学校生活を保障するため、学校でもできる限りの対策を講じていきます。保護者の皆様の御理解と御協力をお願いします。

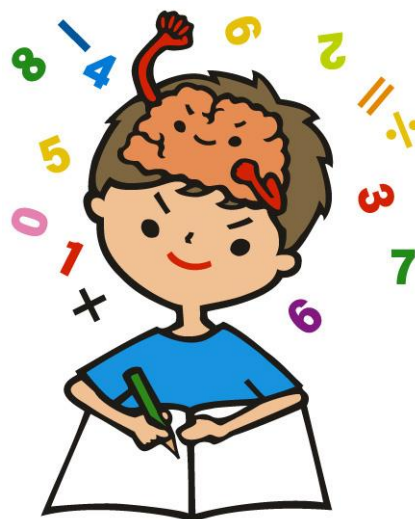


学習の遅れを といもどすために

2か月分の学習の遅れをどう取り戻すのか、学校では対策を考え講じていきます。基本的な方針は、今年度に指導すべきことは今年度のうちに指導し、次の学年に持ち越さないようにすることです。また、算数や理科、外国語などの順序良く学習する必要がある教科については、省略したり時間を短縮したりしないようにしたいと考えています。

中央市では、次のように1学期と2学期の期間を延長します。これで、14日授業日を増やします。また、教科書は年間35週で指導するように計画されています。さらに、すでにお知らせの通り、今年度体育の水泳指導は実施しません。音楽や家庭科などは、コロナ対策により実施できない内容もあります。図工では、4月と5月の内容は割愛します。このような対応を取ることで、7校時まで授業をしなくても年度内には指導すべき内容を終えることができます。

時間的余裕がないことは事実です。今まで以上に教職員には、授業前の綿密な準備が必要となります。もちろん、子どもたち自身のやる気と努力も欠かせません。教職員と子どもで力を合わせ、この困難を乗り越えたいと思います。



【1学期と2学期の延長期間】

1学期を7月31日まで延長

授業日5日増

2学期を8月19日に開始、12月25日まで延長

授業日9日増

※3学期は、当初の予定通り1月8日から3月25日までです。

身体の距離はとっても 心は寄り添って

田富小学校のプールの東側に、小さな花壇があります。初夏を迎え、色とりどりの花が咲き誇っています。学童保育を利用しているお子さんの保護者の方は、お迎えの時にご覧になった方もいるのではないのでしょうか。

花壇ですので、毎年自然にきれいな花が咲くわけではありません。実は20年の長きにわたり、この花壇の手入れをしてくださっている方がいます。中央市にお住いの伊藤ふみさんです。

伊藤さんのように、私たちの気づかないところで、誰かのために働いてくれている人々のおかげで私たちの社会生活は成り立っているのではないのでしょうか。田富小学校の子ども達にもそんな人になってほしいという願いをもっています。そこで、田富小学校の子ども達の育ちのめあてに「みんなのために働こう（ために）」を入れています。

コロナ対策で、身体と身体については一定の距離をとることが求められています。しかし、心の距離まで離してしまっはいけないと思います。こんな時だからこそ、互いを思いやる気持ちを大切にしたいものですね。



私が出会った素敵な子ども達の姿

- ①入学式前ですが、1年生も分散登校を実施しました。歩いて登校できるか心配していましたが、上級生と一緒に元気に集団登校してきました。教室での学習の様子を見に行くと、背筋がピンと伸びたいい姿勢で先生の話に耳を傾けていました。立派な姿に感心しました。
- ②分散登校した2年生が、「ふきのとう」の音読をしていました。臨時休業中の課題として音読に取り組んでいました。とても上手に読んでいました。中には、すべて覚えてしまい、教科書を見ずに暗唱している子もいました。その頑張りに拍手を送りたくなりました。
- ③5年生のAさんは、臨時休業中に「やってみるじゃんノート（自学ノート）」を頑張りました。都道府県名を覚えてきたというので、担任が問題を出すとしっかりと答えることができましたそうです。高学年としての自覚とやる気を感じました。
- ④分散登校の日、2年生のBさんが自学ノートを見せに来てくれました。2週間足らずの休みのうちに、ノート1冊やり終えていました。始業式の日にも、2年生のCさんとDさんがいっしょに見せに来てくれました。自分で学ぶ力が育っていることが、本当にうれしかったです。

田富小の子どもたちの姿

待ちに待った入学式

今年ほど、入学式が待ち遠しかったことはありませんでした。4月6日、5月10日と延期になり、三度目の正直でやっと5月24日に実施することができました。保護者のみなさんも私たち教職員以上に待ちわびていたことと思います。

例年と違い、5・6年生は出席せず、来賓もいませんでした。しかし、担任に名前を呼ばれた1年生の返事は、いつも通りの希望に満ちた元気な声でした。

